

エプソングループ chemSHERPA説明資料

Rev.4.0

2023年3月31日

セイコーエプソン株式会社

生産企画本部

CS品質・環境企画部

- はじめに（本資料の目的）
- chemSHERPAとは
- 弊社のchemSHERPA利用の基本方針
- chemSHERPAの回答作成の流れ
 - 基本情報の入力
 - 会社情報の入力
 - 成分情報の入力
 - 遵法判断情報の入力
- chemSHERPAのデータ作成に関するご案内
- 弊社の製品含有化学物質調査について
- 改訂履歴

はじめに（本資料の目的）

本資料は、chemSHERPAを用いた製品含有化学物質調査に関して、エプソングループ（以下、弊社）特有の運用ルールについて説明することを目的としています。

chemSHERPAの利用ルール、ツールの共通の使用方法に関しては、[chemSHERPAのWEBサイト](#)で提供されている説明資料や、chemSHERPA-AI作成支援ツールに付属の各種マニュアル等をご参照ください。

なお本資料では、

『chemSHERPA 製品含有化学物質情報利用ルール』を『利用ルール』、
『chemSHERPA 成形品データ作成支援ツール 操作マニュアル』を『操作マニュアル』、
『chemSHERPA 成形品データ作成支援ツール 入力マニュアル』を『入力マニュアル』と表記します。

製品含有化学物質の情報伝達共通スキーム

製品に含有される化学物質を適正に管理し、拡大する規制に継続的に対応するためには、サプライチェーンにおける製品含有化学物質の情報伝達が必要です。サプライチェーン全体で利用可能な共通スキームです。

確実かつ効率的な情報伝達のためのデザイン

サプライチェーンにおける製品含有化学物質情報の伝達のためにデザインされています。さまざまな業界で利用可能です。サプライチェーンの川上から川下まで、共通の考え方に基づく情報伝達を実現します。

情報伝達と管理の課題への継続的な取り組み

共通の物質リストに基づく成分情報、さらに成形品については製品分野ごとに求められる遵法判断情報を追加した、「責任ある情報伝達」を可能とします。製品含有化学物質管理の課題の解決に継続的に取り組みます。

出典：chemSHERPAのWEBサイト より

2-4.製品含有化学物質情報伝達の基本的な考え方 サプライチェーンをモノと情報が流れる

モノの流れ

化学品・素材業界

部品・加工業界

組立・最終製品業界



化学品：chemSHERPA-CI 成分情報



成形品：chemSHERPA-AI



成分情報/エリアの遵法判断情報(I E C)

情報の流れ



chemSHERPA by JAMP Copyright © 2022 Joint Article Management Promotion Consortium All Rights Reserved

12

出典：chemSHERPA入門ガイド より

- フォーマットは、chemSHERPA-AIを使用する（接着剤や薬品などの化学品も同様）
- chemSHERPA-AI作成支援ツールのバージョンは、[弊社の『グリーン購入』のWEBサイト](#)で指定するものを使用いただく（基本は最新バージョン）
- 弊社担当者が提供する依頼ファイル(shaiファイル)をもとに回答ファイルを作成いただく
- データ作成の基本は、JAMP発行文書（利用ルールや各種マニュアルなど）に則る
- chemSHERPA-AIの回答は、日本語または英語（半角英数字）とする
- 遵法判断情報と成分情報（※）およびそれぞれのSCIP情報を必須で伝達いただく

※急激に変化する製品含有化学物質に関する法規制、および弊社顧客からの要求事項に迅速に対応することを目的として、成分情報の伝達を必須とします。

ただし、弊社がお願いする成分情報の伝達とは、chemSHERPA管理対象物質等を対象としたデータの入力を指します。任意報告を利用したフルデklarেশョンを求めるものではありません。詳細は10頁をご参照ください。

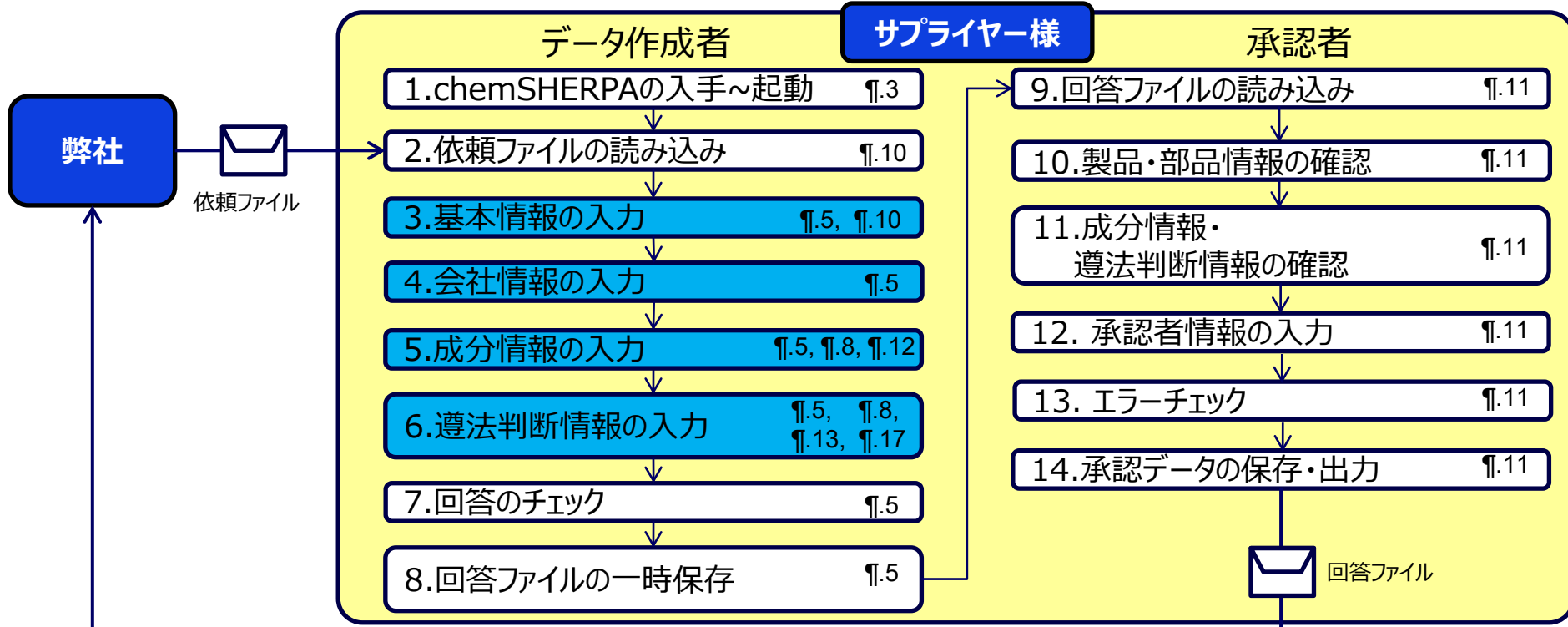
<その他 遵法判断情報および成分情報データ入力時のお願い>

納入生産材の製造工程で含有化学物質の組成や含有率が変化する場合は、弊社納品時の状態のデータを入力してください。

chemSHERPAの回答作成の流れ

弊社特有の運用ルールがある項目 について次ページ以降で説明します。

chemSHERPA共通の項目 は、『操作マニュアル』、『入力マニュアル』をご参照ください。



※ “¶**”は『操作マニュアル』の項目番号を示しています。

基本情報 画面

■ 基本情報 画面

★ 伝達事項の「成分情報」と「違法判断情報」に☑を入れる（必須）

☑を入れると「依頼者情報」と「依頼者製品情報」が表示される
（★弊社が送付する依頼ファイルに入力してある内容は変更しないでください）

エリアの「IEC62474」に☑を入れる

↓
違法判断情報の入力が可能になる

作成日	* <yyyy-mm-dd>	<input checked="" type="checkbox"/> 成分情報	依頼者情報	<input checked="" type="checkbox"/> 依頼者情報の有/無	伝達事項
承認日	* <yyyy-mm-dd>	<input checked="" type="checkbox"/> 違法判断情報	整理番号		<input checked="" type="checkbox"/> 成分情報
			依頼日	<yyyy-mm-dd>	<input checked="" type="checkbox"/> 違法判断情報
			回答期限	<yyyy-mm-dd>	
			項目	英語	日本語
			会社名	* SEIKO EPSON Corp.	セイコーエプソン株式会社
			依頼者名	* TARO EPSON	エプソン 太郎
			依頼者コメント		
承認者名	*		エリア	<input checked="" type="checkbox"/> IEC62474	
エリア	<input checked="" type="checkbox"/> IEC62474	SCIP情報	<input checked="" type="checkbox"/> 成分情報	<input checked="" type="checkbox"/> IEC62474	
		<input checked="" type="checkbox"/> 違法判断情報			
製品・部品情報					
<input checked="" type="checkbox"/> 製品情報 <input checked="" type="checkbox"/> 管理情報					
作成済データ引用 削除 行追加					
依頼者製品情報					
全選択	成分	違法	製品名	製品品番	製品名
<input type="checkbox"/>					
1	<input checked="" type="checkbox"/> 表示	<input checked="" type="checkbox"/> 表示	A	123456700	*

★ SCIP情報の「成分情報」と「違法判断情報」に☑を入れる（必須）

製品中のArticle as suchに0.1wt%を超えるSVHCを含有しない場合であっても、SCIP情報の「成分情報」と「違法判断情報」に☑を入れてください。

この状態で成分情報と違法判断情報を確定することで、『0.1wt%を超えるSVHCを含有しない』ことを伝達できます。

発行者情報の整理番号と作成日、および製品情報を入力する（赤枠は必須入力項目）

基本情報 画面

依頼者情報：弊社が送付する依頼ファイルを読み込むと自動的に表示される

発行者・承認者情報		依頼者情報	
整理番号 *		整理番号 *	ABCDEF
作成日 *	<yyyy-mm-dd>	依頼日 *	2020-11-01
承認日 *	<yyyy-mm-dd>	回答期限	2020-12-01
伝達事項	<input checked="" type="checkbox"/> 成分情報 <input checked="" type="checkbox"/> 選法判断情報	伝達事項	<input checked="" type="checkbox"/> 成分情報 <input checked="" type="checkbox"/> 選法判断情報
項目	英語 日本語	項目	英語 日本語
会社名 *		会社名 *	SEIO EPSON
		依頼者名 *	TARO EPSON
		依頼者コメント	
エリア	SCIPi情報 <input checked="" type="checkbox"/> 選法判断情報	IEC62474	<input checked="" type="checkbox"/>

製品品番：★弊社の品目コード
★依頼者製品情報の製品品番を変更しないでください。

製品・部品情報		依頼者製品情報		製品情報								
全選択	成分	選法	製品名	製品品番	メーカー名	質量	質量単位	シリーズ品名	報告単位	コメント	含有総合判定	発行日
<input checked="" type="checkbox"/>	表示	表示	shat_A	123456700		*	*		*			<yyyy-mm-dd>

製品名：サプライヤー様の製品名
製品品番：サプライヤー様の製品品番
(★サプライヤー様の製品品番がない場合には弊社の品目コードを入力してください。)

報告単位：★「個」で数えられる部品は「個」を選択
★弊社が送付する依頼ファイルに入力済の場合には、変更しないでください。

発行者情報を入力する

基本情報 画面

chemSHERPA-AI (作成支援) ツール 基本情報画面 ToolVersion : chemSHERPA-A2.02.00

ファイル 会社情報 言語(Language) ツール

■ 基本情報 発行者・承認者情報

発行者・承認者 依頼者情報 依頼者情報 依頼者情報の有/無

整理番号 * ABCDEF 伝達事項 整理番号 * ABCDEF 伝達事項

作成日 * <yyyy-mm-dd> 成分情報 依頼日 * 2020-11-0 成分情報

承認日 * <yyyy-mm-dd> 違法判断情報 回答期限 2020-12-0 違法判断情報

必須項目	入力内容
会社ID	弊社が定める6桁の独自コード (弊社依頼者から送付する調査依頼ファイルに入力しています)
会社名	サプライヤー様の会社名
部署名	サプライヤー様の担当部門名
役職	サプライヤー様の担当者の役職名
担当者名	サプライヤー様の担当者名
e-mailアドレス	サプライヤー様の担当者のe-mailアドレス
電話番号	サプライヤー様の担当者の電話番号

会社IDは、弊社が送付する依頼ファイルに入力しています。
★会社IDを変更しないでください。

必須項目	入力内容
会社名	弊社の会社名(ex.セイコーエプソン、東北エプソン)
部署名	調査依頼者の部門名
役職	調査依頼者 or Survey requesterと記載
依頼者名	調査依頼者名
e-mailアドレス	調査依頼者のアドレス
電話番号	調査依頼者の電話番号

依頼者情報は、弊社が送付する依頼ファイルに入力しています。
★依頼者情報を変更しないでください。

成分情報の入力

★弊社特有の運用ルール

EPSON
EXCEED YOUR VISION

■ 成分情報のデータ入力

基本情報 画面

① チェックボックスに☑を入れる

全選択	成分	表示	製品名	製品番号	製品名	製品番号	メーカー名	質量	質量単位	シリーズ品名	報告単位	コメント	含有割合判定
<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	表示	shaft_A	123456700	ABCD	A12345							
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	表示											
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	表示											
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	表示											
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	表示											

① 回答を作成する製品に☑を入れる

② 対象製品の成分の「表示」をクリックして「成分情報画面」を開く

成分情報情報 画面

③ 『操作マニュアル』、『入力マニュアル』を参考に、各情報を入力する

名称	数量	名称	数量	用途	分類記号	名称	質量	単位
行追加		行追加		選択	行追加			
1								
2								
3								
4								

③ 『操作マニュアル』、『入力マニュアル』を参考に、各情報を入力する

★弊社が願う成分情報の入力とは、chemSHERPA管理対象物質（および任意報告推奨物質(※)のうち弊社が必要と判断した物質）を
対象としたデータのを指し、これら以外の物質に関する情報の（例：任意報告を利用したフルデクラレーション）を求めものではありません。

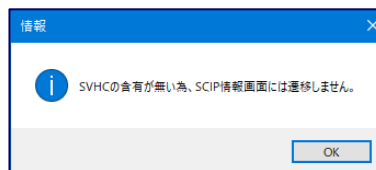
(※)任意報告推奨物質：chemSHERPA管理対象基準のうち法規制に掛かる基準において、その草案段階の化学物質が当該基準に追加される以前に、サプライチェーン上の必要な範囲で含有情報の調査を任意で行うことが推奨される化学物質として、JAMP会員からの申請に基づきJAMPが選定したもの

■ 成分情報のSCIP情報の入力

- ① 成分情報を入力後、「確定」ボタンをクリックすると、SCIP情報画面が表示される（※）。
- ② 『操作マニュアル』『入力マニュアル』を参考に、各情報を入力する。

	製品名	階層名	行 個数	Article Identify	Article Name	Article Category	Production in European Union	Safe use instruction	Material Category
1	a								
2		a	2	1					選択

※ SCIP登録対象となる可能性がない場合は、SCIP情報画面は表示されず、以下のSVHC非含有を示すメッセージが表示される。「OK」ボタンをクリックすることで、SCIP情報入力が完了する。



■ 遵法判断情報のデータ入力

基本情報画面

① チェックボックスに☑を入れる

② 遵法の『表示』をクリック

遵法判断情報画面

③ 『成分→遵法判断変換』をクリック

- ① 回答を作成する製品に☑を入れる
- ② 上記製品の遵法の「表示」をクリックして「遵法判断情報画面」を開く

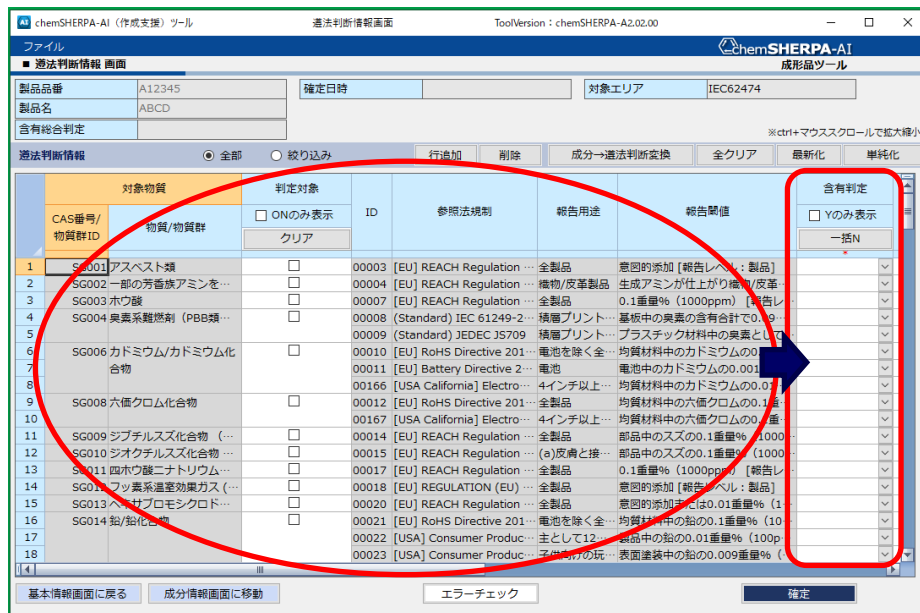
- ③ 「成分→遵法判断変換」をクリックすると、成分情報から遵法判断情報に変換される
(変換機能を使用せずに直接入力することも可能)
- ④ 『操作マニュアル』、『入力マニュアル』を参考に、各情報を修正、入力する

■ 遵法判断情報のデータ入力の注意事項 <含有判定>

・画面左部の対象物質、報告用途、報告閾値を確認しながら、下記考え方に従って含有判定に「Y」または「N」を入力する。または、「Entry Y」を「Y」または「N」に補正する。

(参考) 「一括N」ボタンをクリックすると、空白行に「N」を設定する、または、全てに「N」を一括入力できます。

「Y」のみ入力し、残りは本ボタンで「N」入力することも可能です。



<含有判定 (Y/N)の考え方>

※弊社の生産材グリーン購入基準書のレベル1 禁止化学物質 (即時禁止) に該当する物質は「N」であることを確認する

物質の含有量	物質の用途	含有判定
「報告閾値」 以上	「報告用途」に該当	Y
	「報告用途」に非該当	N
「報告閾値」 未滿	不明	Y
	「報告用途」に該当	N
「報告閾値」 未滿	「報告用途」に非該当	N
	不明	N

■ 遵法判断情報のデータ入力の注意事項 <含有率等の各種データ>

- ・含有判定を「Y」と入力したすべての行に、含有率、含有量、使用用途、使用部位を入力する
- ・用途コード列に「入力して下さい」と表示されている場合は用途コードを入力する

<入力要否の説明>

入力項目	入力要否
含有率	含有判定「Y」の場合は必須
含有量	〃
単位	〃
用途コード	用途コードセルに「入力して下さい」と表示されている場合は必須
使用用途	★含有判定「Y」の場合は必須
使用部位	★含有判定「Y」の場合は必須

★含有判定「Y」の場合は、
使用用途と使用部位を必ず入力してください。
(入力言語は日本語または英語表記 (半角英数))

■ 遵法判断情報のデータ入力の注意事項 <用途コード>

- ①用途コードを入力するセルをダブルクリックして、用途コード選択画面を開く
- ②用途コードをクリックして、「選択」ボタンをクリックする

The screenshot displays the chemSHERPA-AI software interface. The main window is titled "遵法判断情報画面" (Compliance Judgment Information Screen) and shows a table for inputting judgment information. A red circle highlights the cell for "用途コード" (Usage Code) in row 16, with the instruction "入力して下さい①" (Please input here ①). An inset window titled "用途コード選択" (Usage Code Selection) is shown, listing various regulations (RoHS, REACH) and their corresponding codes. A red circle highlights the "期間内" (Within Period) radio button and the "選択" (Select) button, with the instruction "②" (2).

対象物質	判定対象	含有判定	含有率 (ppm)	含有量	用途コード	使用用途	
CAS番号/ 物質群ID	物質/物質群	<input type="checkbox"/> ONのみ表示 <input type="checkbox"/> Yのみ表示 クリア	<input type="checkbox"/> Yのみ表示 一括N	含有量	単位	※セルダブルクリックで 入力	使用用途
16	SG014 鉛/鉛化合物	<input checked="" type="checkbox"/>	Y	3500	100 mg	入力して下さい①	
17			N				
18			N				
19			N				
20			N				
21			N				
147			N				

用途コード選択画面の表示記号と説明:

法規制	表示記号	説明
RoHS	6(b)-I	鉛含有アルミニウムスキャップのリサイクルに由来するアルミニウムに合金元素として含まれる0.4重量%までの鉛
RoHS	6(b)-II	機械加工用途のアルミニウムに合金元素として含まれる0.4重量%までの鉛
RoHS	6(c)	鉛含有量が4wt%以下の銅合金
RoHS	7	ステアリン酸鉛X線力回折結晶
RoHS	7(a)	高融点ハンダに含まれる鉛 (すなわち鉛含有率が重量で85%以上の鉛ベースの合金)
RoHS	7(c)-I	コンデンサ内の誘電体セラミック以外のガラス中またはセラミック中に鉛を含む電気電子部品 (例: 圧電素子)、もしくはガラスまたはセラミックを母材とする化合物中に鉛を含む電気電子部品

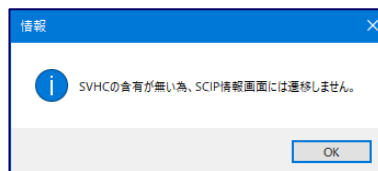
★必ず、「期間内」の用途コードを選択してください。

■ 遵法判断情報のSCIP情報の入力

- ① 遵法判断情報を入力後、「確定」ボタンをクリックすると、SCIP情報画面が表示される（※）。
- ② 『操作マニュアル』、『入力マニュアル』を参考に、各情報を入力する。

	製品名	行	ID	CAS番号 / 物質群ID	物質 / 物質群	含有率 (ppm)	使用部位	Material Category	材質名称	Primary Article Identifier	Article Name	Article Category	Production in European Union	Safe use instruction
1	ABCD									A12345	ABCD		no data	No need to...
2		147	00154	7439-92-1	鉛	2000	Shaft material	選択					no data	No need to...

※ SCIP登録対象となる可能性がない場合は、SCIP情報画面は表示されず、以下のSVHC非含有を示すメッセージが表示される。「OK」ボタンをクリックすることで、SCIP情報入力が完了する。





■ chemSHERPAのWEBサイトに、chemSHERPAの説明資料、説明動画、学習ツールが掲載されています。操作・入力方法のご理解にご活用ください。

chemSHERPAのWEBサイト
<https://chemsherpa.net/>



■ chemSHERPA-AI作成支援ツールの詳細な操作方法や入力方法、エラーへの対処方法等については、chemSHERPAお問い合わせフォームへご質問ください

chemSHERPAのお問い合わせフォーム
<https://chemsherpa.net/help>

製品含有化学物質に関する法規制の動向ならびにchemSHERPA-AI作成支援ツールのバージョンアップの内容に応じて、弊社が必要と判断する場合には、調査回答済みの生産材に対して、最新バージョンでの調査回答を依頼させていただく場合がございます。

また、chemSHERPA-AIを用いた調査のみでは法規制要求および弊社の顧客からの要求に対応することが困難と判断する場合には、適時、chemSHERPA-AI以外の調査回答を依頼させていただく場合がございます。

引き続き、弊社の製品含有化学物質調査へのご協力を宜しくお願い致します。

Rev.	掲載日	ページ	改訂内容 改定前 ⇒ 改定後	改訂理由
0	2018年8月11日	全	・新規制定	
1.0	2018年8月29日	14	・会社IDの入力内容から（オペレーションコードでは ありません）を削除	不要な説明を削除
		17(Rev.1)	・ページ17を削除	ページ16と重複
		28	・③回答いただく製品品番にチェックを入れる ⇒回答いただく製品にチェックを入れる	誤記訂正
		32	・⑨「承認日」「作成日」「発行日」を確認する ⇒「承認日」「作成日」「発行日」が入力されている ことを確認する	誤記訂正
2.0	2019年3月27日	7	・ https://chemsherpa.net/chemSHERPA/tool/ ⇒ https://chemsherpa.net/tool ・ https://chemsherpa.net/chemSHERPA/english/tool/ ⇒ https://chemsherpa.net/english/tool	chemSHERPAの URL変更

Rev.	掲載日	ページ	改訂内容 改定前 ⇒ 改定後	改訂理由
3.0	2019年11月25日	共通	<ul style="list-style-type: none"> chemSHERPAの全ての画面ショットをVer.1.05.00 a からVer.2.00.00に差替え 文書表現、言葉の見直し、統一 	chemSHERPAのVer. 2 に準拠する
		4	<ul style="list-style-type: none"> chemSHERPAのデータの基本方針 ⇒ 弊社のchemSHERPAデータの基本方針 基本方針に、回答ファイルはVer.2形式のshaiファイルとすることを追記 (接着剤や薬品などの化学品においても、AIとする) を追記 chemSHERPA-AIのバージョンは、弊社が指定するもの ⇒ 弊社がグリーン購入のHPで指定するもの 	SEGの運用明確化
		7	<ul style="list-style-type: none"> ツールのバージョンは、<u>グリーン購入のホームページ</u>で指定するものを使用してください を追記 	SEGの運用明確化
		9	<ul style="list-style-type: none"> 依頼者情報が表示されない場合は、弊社依頼者に請求するよう追記 	SEGの運用明確化

Rev.	掲載日	ページ	改訂内容 改定前 ⇒ 改定後	改訂理由
3.0	2019年11月25日	12	・報告単位の入力説明に、調査依頼ファイルに入力済の報告単位は更新しないよう追記	SEGの運用明確化
		14	・会社ID：サプライヤー様の法人コード⇒EPSONが定める6桁の独自コード（弊社依頼者から送付する調査依頼ファイルに入力しています）	SEGの運用明確化
		18	・内容を整理し、含有判定の入力についてのみ記載	分かり易く見直した
		19	・内容を整理し、含有判定の入力は削除	同上
		23	・会社ID欄に貴社の法人コードが正しく入力されていること ⇒ 赤枠の必須項目が正しく入力されていること ・会社IDの説明に、EPSONが定める6桁の独自コードを追記	同上
		24	・赤枠の必須入力項目に発行日を追加	誤記訂正
		28	・遵法判断情報をクリック ⇒遵法判断情報の『表示』をクリック	chemSHERPAのVer. 2に準拠する

Rev.	掲載日	ページ	改訂内容 改定前 ⇒ 改定後	改訂理由
3.0	2019年11月29日	30	『会社情報』、『入力』、『発行者・承認者情報』をクリック ⇒ 『会社情報』、『発行者・承認者情報』を	同上
		32	⑫『OK』をクリックする を追記 ⑬確認後⇒画面に表示された内容を確認後 ⑭ファイル名を入力⇒必要に応じてファイル名を修正	誤解無いように説明を加えた
		34	・chemSHRPAのホームページの画面ショットを最新に更新	ホームページのデザインが変わったため
3.1	2021年1月15日	共通	・chemSHERPAの全ての画面ショットをVer.2.00.00からVer.2.02.00に差替え	chemSHERPAのVer. 2.02に準拠する
		4	・基本方針に以下を追加および更新 追加：作成データの基本は、JAMP発行文書に則る 追加：基本情報画面のSCIP情報入力選択欄は、 遵法判断情報に必ず☑をつける 更新：成分情報は任意 ⇒成分情報は可能な限り伝達いただく	基本方針明確化 EU遵法対応

Rev.	掲載日	ページ	改訂内容 改定前 ⇒ 改定後	改訂理由
3.1	2021年1月15日	4	・遵法判断情報作成時のお願い を追記	JAMPルールの周知
		5	・成分情報は任意とします ⇒成分情報は可能な限りご伝達ください	基本方針の変更
		6,8,10,13, 15,24,27, 29,32,34	・5 .遵法判断情報の入力項へ、chemSHERPA作成支援ツール操作マニュアルの¶8,¶13.2,¶13.5,¶17を紐づけ	参照するマニュアルの項目番号を追加
		9	・弊社依頼者依頼者へ請求するケースに、 依頼者製品情報が表示されない場合 を追記	運用明確化
		11	・「依頼者情報の有/無」にチェックを入れると・・・ 「依頼者情報」と「依頼者製品情報」が入力可能になる ⇒「依頼者情報」と「依頼者製品情報」が表示される ・依頼ファイルに入力してある依頼者情報の内容は更新しないよう記載 ・SCIP情報「遵法判断情報」に☑を入れる を追記	調査依頼者の行為 運用明確化 EU 遵法対応

Rev.	掲載日	ページ	改訂内容 改定前 ⇒ 改定後	改訂理由
3.1	2021年1月15日	12	・整理番号：…自動的に入力されます ⇒…自動的に表示されます に修正	適切な表現に更新
		14	・…自動的に入力されます ⇒…自動的に表示されます に修正	適切な表現に更新
		16	・“原部品の場合”という前書きを追記 ・遵法判断情報入力方法（成分→遵法判断変換）を追記	JAMPルールの周知
		17	・頁を追加して、複合部品の場合の遵法判断情報入力方法（複合化）を記載	JAMPルールの周知
		23	・頁を追加して、SCIP情報入力の説明を記載	EU遵法対応
		26	・入力済チェックの必須項目にSCIP情報の☑を追加	EU遵法対応
		30,31	・chemSHERPAの画面遷移を細分化した	分かり易く見直した
		30	・操作手順を分かり易く記載	分かり易く見直した

Rev.	掲載日	ページ	改訂内容 改定前 ⇒ 改定後	改訂理由
3.1	2021年1月15日	31	・承認時の確認項目にSCIP情報を追加	EU遵法対応
		35	・承認日が入力されていることを確認する ⇒入力する に修正	手順を適正化
		36	・弊社へ提出する時のファイル名はデータ作成支援 ツールから出力されたものを推奨 に変更	ファイル名の重複防止
		37	・成分情報の伝達基準 に従い、原則、川上側から の情報 提供 で・・・を追記	JAMPルールの周知
4.0	2023年3月31日	全	・成分情報の入力を必須にすることにもない、全体 を改定	基本方針の変更

EPSON
EXCEED YOUR VISION